

マウスウォッシュ使用による洗面排水の閉塞状況

マウスウォッシュが原因で洗面所排水が流れにくくなる事象が増えていると聞きました。

排水管の詰まりにどのような影響を及ぼすのでしょうか。

ご承知のように洗面排水は、標準的にSトラップ・Pトラップにより排水管に接続されています。このため、他の器具排水のように日常的にトラップの分解清掃(お手入れ)が行えないことからトラップ内での閉塞が多い箇所と言えます。

その原因は、毛髪、糸くず、食品カス等がトラップや管内に付着したスケールと共に堆積し、閉塞を引き起こしていることです。付着するスケールについては、歯磨き粉や液体石鹼、シャンプー、整髪料と様々な物質が原因となりますが、昨今、普及しているマウスウォッシュについても、うがいした後、十分な水を流さないことによりトラップ内に停滞し、同様の付着物と形を変えて留まるのだろうと推察します。

このため、マウスウォッシュを原因とする閉塞物の特徴は、ゲル状の付着物に毛髪等が絡みついた状態となります。また、マウスウォッシュの成分には、タンパク質を分解する働きを持ったものが含まれるため、管内に付着したスケールを分解し、毛髪等を含んだ形で再形成し、ゲル化した付着物と変形付着するものと考えられます。

しかし、大きな要因は近年の節水思考であり、不純物を多く含んだ物質を排水する際には、十分な水を流す事で希釈し、付着堆積を抑止することが可能であろうと考えます。